

令和 5年度 高松市施策評価表（ 4年度分）

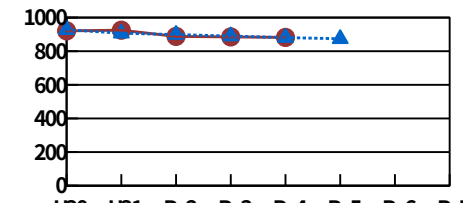
総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	総合評価	A	評価担当	局名	環境局
	政 策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成				課・室名	ゼロカーボンシティ推進課
	施 策	ごみの減量と再資源化の推進				電話番号	087-839-2393

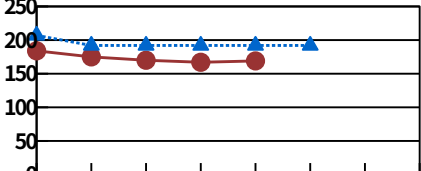
1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか）
ごみを排出する市内の家庭や事業所

意図（どのような状態にしたいのか）
ごみの減量と再資源化の推進により、環境と共生する持続可能な循環型社会の形成を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標①	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
	1人1日当たりのごみ排出量	g/人・日		888	885	882	874	874
	成果状況／達成度評価		成果状況の推移					目 標 達成度 (達成度) 99.9% 29点
	ガイドブック等により正しい分別やリサイクルの推進等の周知啓発を行い、市民・事業者の「ごみの減量と再資源化」に対する意識向上を図った結果、概ね目標を達成することができた。							

成果指標②	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
			170	167	169	192	192	
	1人1日当たりの資源化量		g/人・日					
	成果状況／達成度評価		成果状況の推移					
	資源ごみや小型家電等のリサイクル、正しいごみの分別方法の周知等、各種事業の実施により実績は向上したものの、目標を達成することができなかった。							目 標 達成度 (達成度) 88.0% 26点

成果指標③	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			2年度	3年度	4年度	5年度	5年度	
	成果状況／達成度評価			成果状況の推移				
				1 0 H30 H31 R 2 R 3 R 4 R 5 R 6 R 7				

目 標
達成度
(達成度)
—

3 市民満足度調査の状況

	2年度	3年度	4年度	
満足度	14位 （ 30.7%）	20位 （ 30.4%）	15位 （ 30.6%）	
不満度	18位 （ 18.1%）	22位 （ 17.8%）	25位 （ 18.6%）	
重要度	19位 （ 73.6%）	17位 （ 76.3%）	18位 （ 72.6%）	

4 施策に係るコスト

	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）
事業費	295,088	357,035	356,948	398,115
人件費	40,029	40,393	34,426	34,426
トータルコスト	335,117	397,428	391,374	432,541

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
プラスチック製品由来の廃棄物については世界的な問題となっており、市民・事業者・行政など幅広い主体が連携・協力してレジ袋有料化を機に市民のライフスタイルの変革を促し、プラスチックごみの削減につなげていくよう取り組む必要がある。 また、食品ロス削減に向け、「高松市食品ロス削減推進法」に基づき、令和4年2月に「食品ロス削減推進計画」を策定した。国を挙げて社会全体での取組が進められている中、積極的な事業展開が必要である。

施策推進の方向性
環境と共生する持続可能な循環型社会の実現に向け、ごみの発生を抑制する2Rを中心とした積極的な情報発信を行い、市民・事業者等と連携してプラスチックごみや食品ロスの削減を始めとしたごみの減量・再資源化に資する事業を推進する。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価)		
ごみの発生抑制の推進					A		
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
	○	レジ袋等削減推進事業	89%	A	継続	協定締結事業者の年間レジ袋削減枚数	90.6%
		事業系ごみ減量推進事業	77%	B	改善継続	多量排出事業者の廃棄物リサイクル率	72.6%
	○	食品ロス対策等推進事業	97%	A	継続	食品ロス認知度	104.0%
○	○	プラスチックごみ対策事業	100%	A	拡充	プラスチック容器包装ごみの再資源化割合（家庭ごみ）	105.4%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

[illegible]